



概要

この章の内容は、次のとおりです。

- Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバの概要, 1 ページ
- サーバ ソフトウェアの概要, 1 ページ
- Cisco Integrated Management Controller, 2 ページ
- Cisco IMC ユーザ インターフェイスの概要, 4 ページ

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバの概要

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバには、次のモデルがあります。

- Cisco UCS C22 M3 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C24 M3 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C220 M3 ラックマウント サーバ
- Cisco UCS C240 M3 ラックマウント サーバ



(注) どの Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバがこのファームウェア リリースでサポートされているかを判断するには、関連するリリース ノートを参照してください。C シリーズのリリース ノートは次の URL で入手できます。 http://www.cisco.com/en/US/products/ps10739/prod_release_notes_list.html

サーバ ソフトウェアの概要

Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバには Cisco IMC ファームウェアが付属しています。

Cisco IMC フームウェア

Cisco IMCは、マザーボードに組み込まれている独立した管理モジュールです。専用のARMベースのプロセッサが、メインサーバCPUとは別に、Cisco IMC フームウェアを実行します。システムにはCisco IMC フームウェアの実行バージョンが付属しています。Cisco IMC フームウェアは更新できますが、初期インストールは必要ではありません。

サーバOS

Cisco UCS C シリーズ ラック サーバは、Windows、Linux、Oracleなどのオペレーティングシステムをサポートします。サポートされているオペレーティングシステムの詳細については、『Hardware and Software Interoperability for Standalone C-series servers』 (http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html) を参照してください。KVM コンソールおよび vMedia を使ってサーバにOSをインストールするために、Cisco IMCを使用できます。

Cisco Integrated Management Controller

Cisco IMCは、C シリーズ サーバ用の管理サービスです。Cisco IMCはサーバ内で動作します。



(注)

Cisco IMC 管理サービスは、サーバがスタンダロンモードで動作している場合にだけ使用されます。C シリーズ サーバが UCS システムに統合されている場合は、UCS Manager を使用してそのサーバを管理する必要があります。UCS Manager の使用方法については、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/b-series-doc> の『Cisco UCS B-Series Servers Documentation Roadmap』にリストされた設定ガイドを参照してください。

管理インターフェイス

Web ベースの GUI または SSH ベースの CLI または XML ベースの API を使用して、サーバにアクセスし、サーバを設定、管理、モニタできます。ほとんどすべてのタスクは、これらのインターフェイスのいずれでも実行できます。また、一方のインターフェイスで実行されたタスクの結果は、もう一方のインターフェイスにも表示されます。ただし、次の操作はできません。

- Cisco IMC CLI を呼び出すために Cisco IMC GUI を使用する。
- Cisco IMC CLI で呼び出したコマンドを Cisco IMC GUI に表示する。
- Cisco IMC GUI から Cisco IMC CLI 出力を生成する。

Cisco IMC で実行可能なタスク

Cisco IMC を使用すると次のサーバ管理タスクを実行できます。

- サーバの電源オン、電源オフ、電源の再投入、リセット、およびシャットダウン
- ロケータ LED の切り替え
- BIOS の設定

- サーバのブート順の設定
- サーバのプロパティとセンサーの表示
- リモートプレゼンスの管理
- ローカルユーザ アカウントの作成と管理、および Active Directory によるリモート ユーザ認証の有効化
- NIC プロパティ、IPv4、VLAN、ネットワーク セキュリティなど、ネットワーク関連の設定
- HTTP、SSH、IPMI Over LAN、SNMP などのコミュニケーション サービスの設定
- 証明書の管理
- プラットフォーム イベント フィルタの設定
- Cisco IMC フームウェアの更新
- 障害、アラーム、およびサーバのステータスのモニタリング
- タイム ゾーンの設定およびローカル タイムの表示
- Cisco IMC フームウェアのインストールおよび有効化
- BIOS フームウェアのインストールおよび有効化

オペレーティング システムまたはアプリケーションのプロビジョニングおよび管理はできない

Cisco IMC はサーバのプロビジョニングを行うため、サーバのオペレーティング システムの下に存在します。したがって、サーバでオペレーティング システムやアプリケーションのプロビジョニングや管理を行うためにこれを使用することはできません。たとえば、次の操作を実行することはできません。

- Windows や Linux などの OS の展開
- OS やアプリケーションなどのソフトウェアに対するパッチの展開
- アンチウイルス ソフトウェア、モニタリング エージェント、バックアップ クライアントなどのベース ソフトウェア コンポーネントのインストール
- データベース、アプリケーション サーバ ソフトウェア、Web サーバなどのソフトウェア アプリケーションのインストール
- Oracle データベースの再起動、プリンタ キューの再起動、または Cisco IMC 以外のユーザ アカウントの処理を含むオペレータ処理の実行
- SAN や NAS ストレージ上の外部ストレージの設定または管理

Cisco IMC ユーザ インターフェイスの概要

Cisco IMC ユーザ インターフェイスは、Cisco C シリーズ サーバの Web ベースの管理インターフェイスです。Cisco IMC ユーザ インターフェイスを起動して、次の最小要件を満たしているすべてのリモート ホストからサーバを管理できます。

- Sun JRE 1.8.0_45 ~ Sun JRE 1.8.0_60
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Mozilla Firefox 3.0 以降
- Microsoft Windows 7、Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Vista、Apple Mac OS X v10.6、Red Hat Enterprise Linux 5.0 以降のオペレーティング システム
- Transport Layer Security (TLS) バージョン 1.2

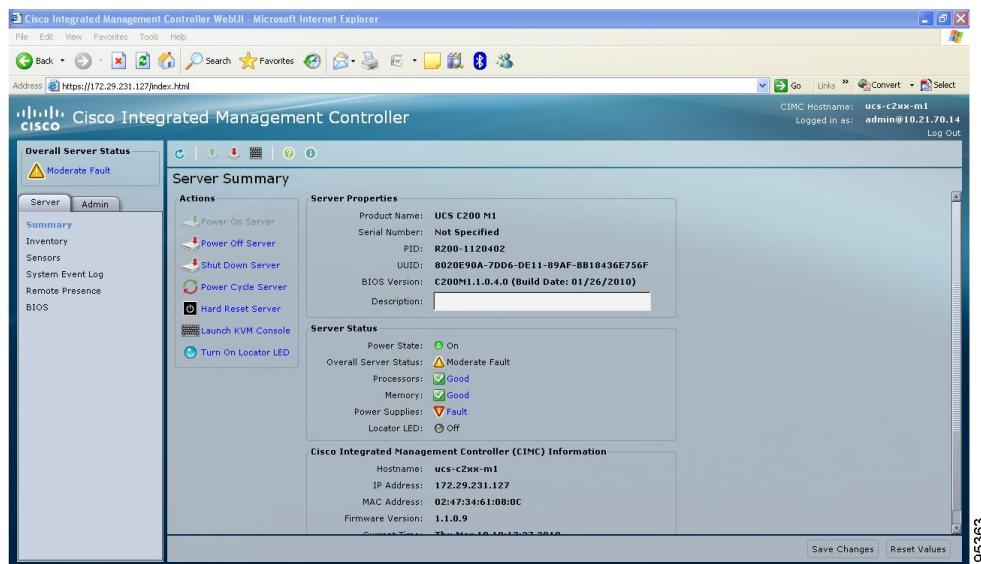


(注)

Cisco IMC へのログインに使用するパスワードが失効した場合やパスワードを忘れた場合は、使用しているサーバの Cisco UCS C シリーズ サーバインストレーションおよびサービス ガイドでパスワードの回復手順を参照してください。このガイドは <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> で 『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』 から入手できます。

Cisco IMC ホーム ページ

Cisco IMC GUI に初めてログインすると、ユーザ インターフェイスが次の図のよう表示されます。



[ナビゲーション (Navigation)]ペインと[ワーク (Work)]ペイン

[ナビゲーション (Navigation)]ペインは、Cisco IMC GUI の左側に表示されます。[ナビゲーション (Navigation)]ペインの[サーバ (Server)]、[管理者 (Admin)]、または[ストレージ (Storage)]タブにあるリンクをクリックすると、関連付けられたタブが右側の[ワーク (Work)]ペインに表示されます。

[ナビゲーション (Navigation)]ペインには次の領域があります。

- [全体のサーバステータス (Overall Server Status)]領域
- [サーバ (Server)]タブ
- [管理者 (Admin)]タブ
- [ストレージ (Storage)]タブ

[全体のサーバステータス (Overall Server Status)]領域

[全体のサーバステータス (Overall Server Status)]領域は、[サーバ (Server)]、[管理者 (Admin)]、および[ストレージ (Storage)]タブの上にあります。[ワーク (Work)]ペインの[サーバサマリー (Server Summary)]タブをリフレッシュするには、領域内のリンクをクリックします。



(注) 別のタブが[ワーク (Work)]ペインに表示される場合は、このリンクをクリックすると、更新されたサーバ情報で[サーバサマリー (Server Summary)]タブが再表示されます。

[サーバ (Server)]タブ

[サーバ (Server)]タブの各ノードは、[ワーク (Work)]ペインに表示される1つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報へアクセスできます。

[サーバ (Server)]タブのノード名	[ワーク (Work)]ペインのタブで提供される情報
要約	サーバプロパティ、ステータス、BIOSのバージョン、Cisco IMCファームウェアのバージョン、IPアドレス、およびMACアドレス。
インベントリ	インストール済みのCPU、メモリカード、電源、PCIアダプタ、Cisco VICアダプタ、ネットワークアダプタ、ストレージアダプタ、TPM、SASエクスパンダ、PIDカタログ。
[センサー (Sensors)]	電源、ファン、温度、電圧、電流、LED、およびストレージセンサーの読み取り。
リモートプレゼンス (Remote Presence)	KVM、仮想メディア、およびSerial over LANの設定。

[サーバ (Server)]タブのノード名	[ワーク (Work)]ペインのタブで提供される情報
BIOS	インストール済みの BIOS ファームウェアバージョン、およびサーバのブート順。
電源ポリシー (Power Policies)	電源ポリシーの設定。
障害およびログ (Faults and Logs)	障害サマリー、障害履歴、システムイベントログ、Cisco IMC ログおよびロギング制御。
トラブルシューティング	ブートストラッププロセスの記録、クラッシュ記録、およびプレーヤー。

[管理者 (Admin)]タブ

[管理者 (Admin)]タブの各ノードは、[ワーク (Work)]ペインに表示される 1 つ以上のタブに続きます。これらのタブからは次の情報へアクセスできます。

[管理者 (Admin)]タブのノード名	[ワーク (Work)]ペインのタブで提供される情報
ユーザ管理	ローカルで定義されたユーザアカウント、Active Directory 設定、および現在のユーザセッション情報。
ネットワーク	NIC、IPv4、VLAN、およびLOM プロパティとネットワークセキュリティ設定。
コミュニケーションサービス	HTTP、SSH、XML API、IPMI over LAN、およびSNMP 設定。
証明書の管理 (Certificate Management)	セキュリティ証明書情報と管理。
イベント管理	プラットフォームイベントフィルタ。
ファームウェア管理 (Firmware Management)	Cisco IMC および BIOS ファームウェア情報と管理。
ユーティリティ	テクニカルサポートデータ収集、システム設定のインポートおよびエクスポートオプション、出荷時の初期状態の復元設定。

[ストレージ (Storage)]タブ

[ストレージ (Storage)]タブの各ノードは、Cisco UCS C シリーズラックマウントサーバにインストールされた LSI MegaRAID コントローラまたは Cisco FlexFlash コントローラに対応します。

各ノードは、[ワーク (Work)]ペインに表示される 1 つ以上のタブに続き、インストールされているコントローラに関する情報を提供します。

[ストレージ (Storage)]タブのノード名	[ワーク (Work)]ペインのタブで提供される情報
コントローラ情報 (Controller Info)	選択された MegaRAID コントローラまたは Cisco Flexible Flash コントローラに関する一般情報。
物理ドライブ情報 (Physical Drive Info)	一般的なドライブ情報、識別情報、およびドライブのステータス。
仮想ドライブ情報 (Virtual Drive Info)	一般的なドライブ情報、RAID 情報、物理ドライブ情報。
バッテリ バックアップ ユニット (Battery Backup Unit)	選択された MegaRAID コントローラのバックアップバッテリ情報。
ストレージ ログ (Storage Log)	ストレージ メッセージ。

ツールバー

ツールバーは [ワーク (Work)]ペインの上に表示されます。

ボタン名	説明
更新 (Refresh)	現在のページを更新します。
サーバの電源オン (Power On Server)	サーバの電源を投入します。
サーバの電源オフ (Power Off Server)	サーバの電源を切ります。
[KVM コンソール起動 (Launch KVM Console)]	KVM コンソールを起動します。
ping	[Ping 詳細 (Ping Details)]ペインを起動します。
ヘルプ	[ワーク (Work)]ペインに表示されるタブのオンラインヘルプを表示します。
情報 (Info)	Cisco IMC情報を表示します。

Cisco Integrated Management Controller オンラインヘルプの概要

Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) ソフトウェアの GUI は、左側にある [ナビゲーション (Navigation)] ペインと右側にある [ワーク (Work)] ペインの 2 つの主要なセクションに分かれます。

このヘルプシステムは、各 Cisco IMC Cisco IMC GUI ページと各ダイアログボックスのフィールドについて説明します。

ページのヘルプにアクセスするには、次のいずれかを実行します。

- Cisco IMC Cisco IMC GUI の特定のタブで、[ワーク (Work)] ペインの上のツールバーにある [ヘルプ (Help)] アイコンをクリックします。
- ダイアログボックスで、そのダイアログボックスの [ヘルプ (Help)] ボタンをクリックします。



(注)

すべての C シリーズ マニュアルの一覧については、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> で入手できる『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。

Cisco IMCへのログイン

はじめる前に

Adobe Flash Player 10 以降がインストールされていない場合は、ローカルマシンにインストールします。

手順

ステップ 1 Web ブラウザで、Cisco IMCへの Web リンクを入力または選択します。

ステップ 2 セキュリティダイアログボックスが表示された場合は、次の操作を実行します。

- (任意) チェックボックスをオンにして、シスコからのすべてのコンテンツを受け入れます。
- [はい (Yes)] をクリックして証明書を受け入れ、続行します。

ステップ 3 ログイン ウィンドウで、ユーザ名とパスワードを入力します。

ヒント 未設定のシステムに対する初回ログイン時には、ユーザ名に **admin**、パスワードに **password** を使用します。

Web UI に初めてログインする際、次のようにになります。

- Cisco IMC Web UI でデフォルトの管理者クレデンシャルを変更するまでは、操作を実行できません。
- パスワードの変更ポップアップ ウィンドウを閉じる、またはキャンセルすることはできません。タブを開いたり、ブラウザページを更新したりしても、ポップアップ ウィンドウが引き続き表示されます。このポップアップ ウィンドウは、初期設定にリセットした後か、1.5(x) または 2.0(1) バージョンから最新バージョンに Cisco IMC をアップグレードした後のログイン時に表示されます。
- 新しいパスワードとして単語「password」を選択することはできません。実行するスクリプトでこの制限が問題になる場合は、ユーザ管理オプションに再びログインしてパスワードを **password** に変更できます。ただし、これに伴うリスクは完全に個人の責任となります。Cisco では推奨していません。

ステップ 4 [ログイン (Log In)] をクリックします。

Cisco IMCからのログアウト

手順

ステップ 1 Cisco IMC の右上にある [ログアウト (Log Out)] をクリックします。ログアウトすると、Cisco IMC のログインページに戻ります。

ステップ 2 (任意) 再度ログインするか、Web ブラウザを閉じます。
